

国際環境経済学科		教授	木原 隆司	大学院の授業担当 有
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	(1)九州大学ー経済学部専門科目、全学教育(JTW)、大学院専門科目(2)獨協大学ー学部基礎・専門科目・大学院科目での「講義概要レジメ」	(1)2006年～2009年 (2)2013年～現在	(i)講義はすべて事前に講義概要レジメを配布の上実施。特にJTW(欧米アジアからの留学生に英語で講義)等での英語講義や大学院講義・獨協大学での講義ではPPTを作成・活用。(ii)理解度を見るため中間レポート・小テストを実施。(iii)理解を確実にするため、講義全体の「ポイント」を配布	
2	(1)長崎大学(2)九州大学(3)獨協大学「国際公共政策と開発協力ゼミ」(3年)での「ゼミ生による東南アジア開発援助視察調査」	(1)2002年～2004年、(2)2006年～2009年、(3)2014年～現在	外務省・財務省・大使館・JICA・世銀・ADB・UNDP等の協力により、左記機関の夏季休暇中等に1週間ほどゼミ生等6～22名とともにベトナム・タイ・カンボジア・フィリピン・ラオス・ミャンマーの開発援助現地視察調査・報告書作成・関係者への配布	
3	九州大学(学部)「経済政策」(3・4年)「応用経済政策」(3・4年)での「経済政策担当者の講義招聘」	(1)2006年～2009年 (2)2001年～2004年	応用経済政策(九州大学)等に財務省・外務省・国土交通省・日銀・経済産業省等の政策担当者を招聘し、現実の経済政策を講義	
4	獨協大学「演習I」での「開発援助担当官庁・機関・国際機関の訪問」	2013年～現在	獨協大学演習I(2年)で外務省国際協力局・財務省国際局・JICA・JBIC・世界銀行・米州開発銀行・アフリカ開発銀行等を訪問し開発援助等の国際協力政策の実態について聴取・質疑	
5	(1)九州大学ー学部ゼミ(全学教育)JTW、(大学院)比較経済政策特研(2)成城大学ー応用経済学特別講義(3)獨協大学ー経済外国語、Introductory Lectures等での「英語文献の活用・英語での講義」	(1)2006年～2009年 (2)2012年～2014年 (3)2013年～現在	ゼミ・大学院・経済外国語では世銀・ADB等のペーパー・報告書、英語輪読文献を活用し経済英語教育を強化/九大でのJTWや成城大学、獨協大学のIntroductory Lecturesでは英語で講義(その他、東大・一橋・GRIPS・慶応等で英語講義)	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	九州大学学部講義「経済政策」、全学教育「JTW」、「比較経済政策特研」での「拙著の著書・論文の参考書としての活用」	2006年～2009年	拙著書『転換期の雇用・能力開発支援の経済政策』等や「開発援助ファイナンスの新潮流」「高齢化する東アジアー成長・貯蓄・金融市場への影響」「効果的な開発援助」「開発援助の拡散・細分化と援助協調」等の拙著論文を参考書として活用。	
2	成城大学「応用経済学特別講義I、II」/政策研究大学院大学、東京大学、一橋大学、慶応大学での英語講義での「拙著英語論文の活用」	2010年～2014年	講義用PPTに加え、拙著の東アジアの高齢化や開発援助効果に係る英語論文(II研究活動参照)等を参考文献として活用	
3	獨協大学/東京大学公共政策大学院/北海道大学経済学部の講義等で「拙著書を参考文献として活用」	2014年～現在(獨協大学)/2011年9月(北海道大学)/2012年7月、2017年(東京大学)	講義用PPTに加え、拙著書『援助ドナーの経済学』、論文「暴力的紛争の経済学」、「テロの計量分析序説」等を参考文献として活用	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	非常勤講師		(i)政策研究大学院大学(2010年、2011年)/(ii)一橋大学国際・公共政策大学院(2011年)/(iii)慶応大学(2011年、2012年)/(iv)東京大学・公共政策大学院(2010年、2012年、2016～17年)/(v)北海道大学(2011年)/(vi)成城大学(2012年～2014年)	

国際環境経済学科		教授	木原 隆司	大学院の授業担当 有
2	その他の教育実践		(i)東京本渡会総会/(ii) 大和総研理事会/(iii) 日本食品工業倶楽部総会/(iv) ADB-JICA Joint Seminar “Bond Market Development in ASEAN Countries”等において東アジアの高齢化と金融市場について講演	

国際環境経済学科	教授	木原 隆司	大学院の授業担当 有
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>			
年月日	活動内容		
2007年～現在	日本応用経済学会 会員 同学会 理事(2011年10月～現在)		
2002年～現在	日本国際経済学会 会員		
2002年～現在	日本金融学会 会員		
2002年～現在	日本EU学会 会員		
2006年～現在	九州経済学会 会員		
1990年～現在	American Economic Association 会員		
2005年7月～2006年6月	財務省財務総合政策研究所 研究部長		
2009年7月～2009年7月	財務省大臣官房 参事官		
2009年7月～2012年7月	アジア開発銀行研究所(Asian Development Bank Institute; ADBI) 総務部長		
2012年7月～2013年3月	財務省・関東信越国税不服審判所長		
2005年7月～現在	経済産業研究所(RIETI)コンサルティング・フェロー		
2010年8月～2012年3月	財務省・財務総合政策研究所・客員研究員		
2013年4月～現在	財務省・財務総合政策研究所・上席客員研究員		
2007年4月～2009年3月	福岡市・公共事業評価委員		
2007年4月～2009年3月	九州地方整備局・公共事業評価委員		
2007年4月～2008年3月	(独)国際協力機構(JICA)・客員研究員(客員研究員報告作成)		
2008年8月～2009年1月	福岡市水道局・委託審査委員長		
2008年12月～2009年1月 2009年12月～2010年1月	日本学術振興会・科学研究費補助金審査委員(平成21年度、平成22年度)		
2010年10月～2011年6月	(財)地球環境戦略研究機関(IGES)・審議委員(環境省委託)(～平成23年6月)		
～現在	NIRA総合研究開発機構・評議員		
<b>その他</b>			
<p>科学研究費助成事業:          科研費採択課題:基盤研究(C), 19530244, 「ドナーから見た開発援助－国際援助潮流と戦略的援助協調モデルの研究」2007-08年度</p> <p>委嘱研究:          国際協力機構(JICA)委嘱研究客員研究員研究「高齢化する東アジアの金融市場育成と社会保障整備－知的支援の可能性」2007年度</p> <p>表彰:          日本学術振興会・科学研究費補助金・審査委員表彰(模範とすべき審査委員として)(2010年10月)</p>			